学校番号	309

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	速習ポイント攻略情報Ⅰ（日本文教出版）						
副教材等	共通テストプログラミングのエッセンス（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で２単位を履修しつつ、３年生選択科目としてさらに２単位の情報演習を学習する。教科書１冊で学習し、大学入試問題演習を中心に行い基礎から標準的な問題を理解できるように実施する。

2　学習の到達目標

主に知識・技能を身に付ける観点に力を置いた授業を展開し、プログラミングやデータの分析をする授業を交えながら、情報的思考を培い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報リテラシーや情報通信ネットワークのしくみを理解するとともに，情報社会を生きるための基礎的な知識を習得している。	情報を活用しながら自分の考えや意見を表現するとともに，コミュニケーションや問題解決などの場面において，情報機器を効果的に活用する適切な判断ができる。	情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち，情報社会の一員として主体的に参画していく態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1		情報社会の問題解決 メディアとコミュニケーション 情報デザイン 情報のデジタル化 コンピュータのしくみ アルゴリズムとプログラム	a:情報で問題を解決する上での知識・技能を深めているか。 b:情報で問題を解決する上で、深く思考し、適切に判断・表現か出来ているか。 c: 主体的に情報で問題を解決する態度を見せているか。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物
2		モデル化とシミュレーション 情報通信ネットワーク 情報システムとデータベース データ分析 シミュレーション分野 プログラミング分野 データの活用分野	a:コンピュータの仕組みを理解し、基本的地な知識を得て、活用する技能を身につけているか。 b:コンピュータのプログラミングや有効的な使用方法を思考、判断し、簡単な表現が出来る。 c:主体的にコンピュータを活用し、より発展的な活用方法を考えているか。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	グループワーク ワークシート 小テスト 提出物
3		実践問題	a:情報を活用するうえで、重要となる知識・技能を身につけているか。 b:正確に情報を収集と分析でき、得た情報について思考し、自ら判断し、表現できているか。	小テスト	ワークシート	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度